

様式第5号（第10条関係）

パブリックコメント実施結果報告書
【案件名：第3期つくば市子ども・子育て支援プラン
（案）】

令和7年（2025年）3月
つくば市 こども部 こども政策課

■ 意見集計結果

令和7年1月7日から2月6日までの間、(第3期つくば市子ども・子育て支援プラン(案))について、意見募集を行った結果、13人(団体を含む。)から53件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数(団体を含む。)
直接持参	0人
郵便	0人
電子メール	0人
ファクシミリ	1人
電子申請	12人
合計	13人

■ 意見の概要及び意見に対する市の考え方

○ 第3期つくば市子ども・子育て支援プラン(案) について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	未就学児2名の親で、他県からみどりの地区に転入し待機児童になっています。一時保育を探しましたが、10名待ちと言われ、毎日自宅で保育している状況です。 つくば市は待機児童ゼロと公表されていますが、年度途中での入園がこれほど難しいことを残念に思いました。	1件	貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。
2	みどりの地区は公園に遊具が少ないです。みどりの中央は鉄棒のみで、他の小規模公園には小さな遊具ひとつのみという状況です。ぜひ遊具や砂場を増やしてい	1件	貴重なご意見ありがとうございます。 みどりの地区の公園整備は土地区画整理事業として計画的に行っています。現在工事中の源流の森緑地(ト

	<p>ただきたいと思います。 現在工事中の源流の森公園に遊具が増えることを期待しています。</p>		<p>ンボ池) は、貴重な自然環境を残し、地域の憩いの場として整備していることから、遊具を設置する予定はありません。</p> <p>つくば市内では画一的な公園が多く、遊具の増設要望が寄せられていることから、現在「つくば市公園緑地遊具等設置指針」の策定を進めています。</p>
3	<p>「発達が気になる子どもが円滑に教育・保育施設等の利用ができるように保護者への利用者支援を行う・・・」とありますが、保育園や学校にスムーズに入っていけない子どもがいることはあまり知られていないのかと感じました。環境の変化が苦手、新しい環境に慣れるのが難しい子どもを育てていると、通常の慣らし保育期間で子どもが保育所に入っていけなかったり、学校入学後も親が付き添い登校をするといった子どもがいます。</p> <p>その場合、片方の親は自分の生活を削って付き添い登校、登園することがあり、仕事を遅刻したり辞めざるをえない状況がでてくる場合があります。そういった場合の親への支援やサポートも支援のひとつとして検討していくことが必要なのではないかと感じました(まずは家庭の中に入って子どもと関係性をつくり、学校へとつなげていくアウトリーチ型支援のようなものとか)。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。また、ご意見をいただいた箇所につきましては、保育コンシェルジュによる教育・保育施設や地域の子育て支援事業の情報提供、特別支援教育指導員による就学相談、発達相談や障害児相談支援事業等を見込んだ書きぶりとしており、今後も円滑な事業の推進に努めて参ります。</p>
4	<p>「・・・栄養や食事に関する正しい知識と望ましい食習慣、食事のバランスや食べ方について、・</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見を踏まえ書きぶりを修正しました。</p>

	<p>・・普及・啓発を図ります。」とありますが、感覚過敏を持つことでバランスの良い食事をとるのが難しいタイプの人がいるということが分かってきました。</p> <p>多様性と謳うのであれば、すべての人に当てはまることではない、という補足も必要かと感じます。</p>		
5	<p>つくば市は受給者証をとっても、相談支援専門員の情報を教えてもらえません。</p> <p>親が子どものことで悩み、困っている時期に、自分で情報を漁っていくことは大変なことでした。困っている時に相談できる人とつながっておくことは、セーフティネットとして大切だと思います。</p> <p>相談専門支援員の情報は障害児を抱える家族すべてに公開してほしいです。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>現在、つくば市では「つくば市障害児通所支援事業所ガイドブック」を作成しており、その中で障害児相談支援事業所に関する情報を掲載し、公開しています。</p> <p>また、障害児相談支援事業所の情報は、新規・更新申請時に申請者にお知らせしているところです。</p> <p>今後、ガイドブックに掲載している相談支援事業所、相談支援専門員の情報の充実について検討を進めていきます。</p>
6	<p>現在つくば市では、全校に SC や SSW が配置されていますが、出勤日数が少ないように感じます。支援を必要としている人にとっては、必要な時に必要なタイミングで必要な支援とつながれることはとても大切なことのように感じます。</p> <p>子どもがひきこもりの状態になってしまうと、家庭に介入できる SSW の存在はとても大きいと感じます。子どもが社会とつながろうとしない時に、親以外の誰かが子どもとつながってくれる人がいることがとても大切だと思います。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>

	います。SSW の人数や勤務日数を増やし、家族を孤立させない動きが大切だと思います。		
7	<p>児童クラブの冬休みのお弁当注文に関して、つくば市こども育成課より情報提供のお知らせとして「本来温めて召し上がっていただく商品のため、ご飯が硬め」との案内がありました。児童クラブで温め対応はしないということがあります。つくば市の弁当選定の段階で、なぜそのような弁当を提供することになったのか、仕方がないのであれば児童クラブで温められないのはなぜか。</p> <p>子どもたちが公設公営の児童クラブ内においても、健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしていただきたい。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>長期休業中の弁当事業者の中で、御指摘いただいた事業者については、つくば市のほぼ全域が配達区域である点と web での注文ができる点で導入を始めました。全ての弁当の温め対応が難しいことから、温め対応はしておりません。申し訳ございませんが、御理解いただければと思います。</p>
8	<p>昨年 4 月に双子が小学校 1 年生になりましたが、保育園時代にも増して負担が大きく感じているのはなぜでしょうか。小学校にあがった途端に、授業参観、行事などで平日対応せざるをえないことが非常に増えました。子どもが多数となる回数も多いです。子どもの行事があること、それに参加すること自体に不満はないですが、仕事との調整が格段に難しくなりました。</p> <p>茨城県では子どもにラーケーションが導入されましたが、親は有給休暇を利用し対応せざるをえません。1 人につき 5 日の看護休暇は小学校就学とともになくなり、だからといって子どもの看護で休まないわけにもいかず、有</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。また、ご意見をいただいた箇所につきましては、子育てしやすい環境整備事業として、一時預かり事業、つくば子育てサポートサービス、子育て短期支援事業を行うとともに、こども家庭センター事業として、地域子育て支援拠点事業、病児・病後児保育施設、妊婦健康診査事業等を見込んだ書きぶりとしており、今後も円滑な事業の推進に努めて参ります。</p> <p>また、こども未来センターでは、こども家庭相談として、すべての妊産婦、子育て世帯、子どもに対して切れ目のない包括的な相談支援を行</p>

	<p>給休暇も自由に使えない中、ワークーションという子どもにとって、とても良い制度だと思いますが利用できない状況がもどかしいです。</p> <p>法改正により、看護休暇は小学校3年生まで利用できるようなれば少しは利用しやすくなるでしょうか。もっと放課後に丁寧に宿題をみてあげたいのに、などと仕事と子育ての時間配分について考えることが多くなりました。まさに1年生の壁にぶち当たっている状態です。継続的な支援としてどのようなことをしてくれますか。</p>		<p>っています。</p>
<p>9</p>	<p>教育・保育の質は、保育施設の歴史や体質によるところが大きいです。しかも保育施設においては、親が希望して、希望の施設に入れるものでもないです。質を担保するために、具体的にどんなことを市の取組として行いますか。</p>	<p>1 件</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。また、ご意見をいただいた箇所につきましては、教育・保育体制の整備事業として、認可保育所、小規模保育事業整備による保育供給量の確保や、保育人材の確保事業として、つくば市保育士等处遇改善助成金、つくば市保育士就労促進助成金や、幼稚園教諭の人員確保を見込んだ書きぶりとしており、今後も円滑な事業の推進に努めて参ります。</p>
<p>10</p>	<p>特色をいかしたとありますが、いかせるつくば市の特色とは何ですか。</p>	<p>1 件</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご意見をいただいた箇所につきましては、放課後子供教室における、科学技術、国際性、自然環境等といった当市の特色をいかした多様な体験・交流活動等を見込んだ書きぶりとしており、今後も円滑な事業の推進に努めて参ります。</p>

11	<p>研究学園駅前での喫煙、タバコのポイ捨てがひどい。子供への影響が懸念される。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
12	<p>子供の移動が難しい。小学生になって子供がでかけることに不安がある。</p> <p>公共交通機関の充実が必要。バスの本数、つくタクの本数、駐車場所の拡大、つくタクのエリアを超えての移動が不可能(乗り継ぎするには1時間待つのは現実的ではない)。</p> <p>研究学園駅前、つくば駅前などの、駅前徒歩圏内での子供向けの施設の充実が必要。</p> <p>(東京から引っ越してきたが車に乗れない人が暮らしにくい)</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>つくバスについては、運行便数増に資するバス運転士の確保策、要望や宅地開発など市域の状況を考慮したバス停設置などを進めます。</p> <p>つくタクについては、これまで1時間に1便運行でしたが、令和7年4月からAIオンデマンドシステムを導入し、1時間に複数便の運行が可能となります。</p> <p>なお、民間のタクシー事業との兼ね合いから、移動場所を限定している区域運行となっていることには、ご理解いただけましたら幸いです。</p>
13	<p>乳幼児を連れての移動が難しい。妊婦健診や支援センターの利用において、駅から歩いて行ける場所が少ない。</p> <p>つくタクを利用したが、予約がとれないと家にこもるしかなかった。</p> <p>つくタクの本数も少なく1時間に一本では特に病院のように、時間が読めない用事では不自由で妊婦期間本当に困った。</p> <p>当日の予約はほぼとれない。予約数が限られるようになり、本当に困った。</p> <p>(東京から引っ越してきたが車に乗れない人が暮らしにくい)</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>つくタクについては、令和7年4月からAIオンデマンドシステムを導入し、1時間1便運行から、1時間に複数便の運行が可能となります。</p> <p>また、予約方法についても従来の電話予約に加えて「WEB予約」を導入し、24時間いつでも予約が可能となります。</p> <p>また、こども未来センターでは、妊産婦健診、出産に伴う入退院の際のタクシー代を助成しています。詳細は市ホームページ等をご確認ください。</p>
	道の安全性について、車に乗れ		貴重なご意見ありがとうございます

14	<p>ないので自転車を利用しているが、道のでこぼこがひどく街灯も少ない(研究学園から洞峰公園に向かう道など)。</p>	1 件	<p>す。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
15	<p>保育園が駅近くに少ない。研究学園駅周辺に少ない。</p> <p>車に乗れないと選択肢が一気になくなる。</p> <p>流山のように、駅まで連れていったら、各保育園までの送迎をして欲しい。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
16	<p>二人目を考えにくい。</p> <p>できれば二人目を産み育てたいが、壁がある。</p> <p>二人目の育児休職中、一人目の保育園が短時間化されてしまうと聞いた。</p> <p>そうなると、夫に車で保育園の送迎をしてもらっている現在の体制が崩れてしまう。電動自転車で行ける内は良いが、産後数ヶ月の子をおぶって行くのは怖くて仕方ない。</p> <p>一人目と同じ保育園に入ることが難しそう。0歳クラスでなければ希望先に入れない。4月産まれなら考えうるが、特に早生まれとなったら0歳クラスはありえなくなり、保育園選びが壊滅的。</p> <p>東京ではおむつは無料で捨てられる。</p> <p>(有料ゴミ袋にいれずに回収してもらえる)つくばにきて驚いた。無料化を進めるべき。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>

	<p>子育て支援ボランティアなどあるが、利用しにくい。回数の制限。車に乗せてもらうのは不可。保育園の送迎も車でして頂けない。</p> <p>柔軟性と利便性。使用可能な内容を広げて欲しい。使用開始までに時間がかかりすぎる。</p> <p>有料は厳しい。</p>		
17	<p>東京に勤務しているが、東京まで近いというのはうそだった。</p> <p>朝の通勤時間帯、区間快速の止まる駅が多過ぎる。8時台など、研究学園駅から北千住まで普通電車と3分しか変わらない。</p> <p>区間快速の止まる駅を見直すべき。人口数でルールを当初作ったとのことだが、止まる駅が増え過ぎている。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有するとともに、つくばエクスプレスを運行する首都圏新都市鉄道株式会社に申し伝えます。</p>
18	<p>近年、不登校児の増加が目されるようになり、不登校の出席扱い制度が適用されるようになりました。詳しく承知しているわけではありませんが、それぞれの子どもたちの意思や体調への考慮がなされるようになり、喜ばしいことだと感じています。</p> <p>一方で、内部障害の難病や持病、虚弱体質を持ちながら登校している子どもも多くいます。実子がこれに当てはまりますが、本人が自分の治療のための通院で欠席になるのは悲しく思う、と発言したことにより今回コメントさせていただきます。</p> <p>普通の学校生活は送れるけれども、定期的な通院や入退院で登</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の教育施策や子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>

	<p>校が叶わない場合、病気や服薬による虚弱体質で体育などに制限がある場合、これらは今の所「欠席扱い」で、評定も通常の基準となっています。</p> <p>通常、長期入院する子どもは病院での院内学級がありますが、短期の入院では対象にならず、子どもは宙ぶらりんな状態におかれます。</p> <p>また、不治で慢性経過をたどる疾患をもつ子どもは、見た目には分かりづらく、怠惰と見なされることも多くあります。病気の周知と周囲の理解も進めて行く必要があると感じています。</p> <p>対象となる子どもの疾患は多様で、人的要因の確保が難しいことは想像できますが、定期的な通院や短期入院の際の欠席扱いと、それらが評定に影響することには柔軟な対応を求めます。</p> <p>一例ですが、コロナ禍に行っていた自宅におけるオンライン授業で出席する、なども有効な手段かと思えます。</p>		
19	<p>計画を策定する基礎資料として実施したアンケート調査について、無作為抽出ではなく、対象となる方全員にアンケートを配布したほうが有力な意見や、有効回答率が上がると思えます。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、対象となる方や規模等を考慮しながらアンケート調査を実施する際の参考とさせていただきます。</p>
20	<p>心身の疲れが取れなかったり、十分な睡眠時間が取れない保護者の問題がある中、およそ8割が平成30年度から私用等で事業を利用していない、という状況は変えたほうが良いと思えます。家庭</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>こども政策課では「子育て支援を受けたい人」と「子育て支援をしたい人」が会員として登録し、子どもを預かったり、預けたりする「つく</p>

	<p>の孤立化や、当日気軽に預けられる場所がない、という状況が続いているためだと思いますので、臨機応変に預かれる IKEA みたいな施設がつくばにもあると良いと思います。</p> <p>カリフォルニアではタクシーの代わりに Uber という、車はないけれど行きたい目的地がある人と、その人たちを乗せて目的地に連れて行きお金をもらう人のマッチングアプリがあります。つくばでも子こどもを預けたい人と、預かっても良い家庭や施設がマッチングできてその日にやりとりが成立するような気軽なアプリか制度があればいいなと思ったりします。少しでも状況が良くなれば自殺する親子とかが現れたりしないと思いますので。</p>		<p>ば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）」を実施しております。市民の皆様にご利用しやすい事業実施を目指して参ります。</p>
<p>21</p>	<p>子どもの権利に関する授業を毎年、年度はじめに行い、保護者を巻き込んだ授業や宿題を取り入れると良いと思います。保護者や教育関係者のみに関わらず、つくば市、また社会全体で子どもの権利(こどもがまんなかつくばのまち)の認知を広げ SDGs くらい知れ渡る当たり前のものになれば良いなと思いました。</p>	<p>1 件</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の教育施策や子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
<p>22</p>	<p>13 ページの(2)アンケート調査の主な結果(就学前児童の保護者)についてコメントさせていただきます。</p> <p>「不定期の教育・保育事業や一時預かり事業などの利用について」の回答者の約 80%が「利用していない」という回答にもかかわらず</p>	<p>1 件</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>

<p>らず、14 ページの利用希望についての回答の約半分が「利用したい」と回答している矛盾についてです。つくば市は、利用しやすい一時預かり事業について、具体的な市民のニーズをきちんと把握されているのでしょうか。私は江戸川区から、出産、育児のために小中高校時代まで過ごしたつくば市に2023年にUターンしてきました。江戸川区では、一時預かり事業の一環としてベビーシッター利用補助の制度があり、利用率は年々上がっています。72 ページでは一時預かりできる施設を今後増やす、という見通しを示されていますが、荷物を準備して車に乗って子どもを施設に預けに行くよりも、ほんの数時間でも、自宅で子どもをプロのベビーシッターにみてもらえる方が利用しやすいのではないのでしょうか。私は産後数ヶ月間は体が辛い時に数回、茨城県の助産師会が提供している訪問助産師サービスを利用させてもらい、助産師さんに子育てアドバイスをいただきながら、2時間弱、子どもをあやしていただいととても助かったことがあります。(引っ越してきたばかりで、シングルマザーなのであまり頼れる人がないため、本当に救われました。) うまくコメントがまとまらず恐縮ですが、自分の故郷であるつくば市が、少しでも子育てしやすい街になることを期待しています。ご検討のほど、よろしくお願ひします。</p>		
--	--	--

23	<p>37 ページ（１）③地域や放課後における子どもの居場所づくりについて</p> <p>アンケートの結果で、放課後の時間に過ごさせたい場所については「自宅」が最も多いが、就労等の事情によりかなわない人は多いと思う。この回答と児童クラブのニーズが直結するものではないので、留意して計画を進めていただきたい。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
24	<p>37 ページ（２）②子ども・若者育成支援に関すること</p> <p>「若者が直面するさまざまな困難や課題については、幼児期、学童期の経験が大きく影響を与えることがあります。」の部分は各種学説等を参考にしていると思われるが、参考にした論文等を示してほしい。担当者の私見で記載すべき内容ではない。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>第3期つくば市子ども・子育て支援プランにつきましては、「子供・若者白書（現「こども白書」）」等の要旨をもとに骨子案を作成し、子どもの保護者、学識経験者、市民委員などから構成される附属機関の会議である「子ども・子育て会議」での協議を踏まえ、市のプランとして策定を進めているものです。</p>
25	<p>39 ページの基本方針（１）子どもの権利の保障については、子育て当事者への情報提供も行ってほしい。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
26	<p>39 ページの基本方針（２）子どもの意見表明の機会の充実については、環境整備と気運の醸成という抽象的な文言ではなく、基本方針であってももう少し具体的な方針を示してほしい。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容を踏まえ、市の子ども・子育て支援施策を進めて参ります。</p>
27	<p>42 ページの基本方針（１）特色をいかした放課後等の居場所の整備</p> <p>つくば市には、公設の児童クラブはあるが、他の自治体で行って</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>

	<p>いるような「放課後居場所事業」が無いように思う。放課後居場所事業の整備も行ってほしい。アフタースクール事業のように有料ではなく、無料で行ってほしい。</p> <p>児童館の「一般利用」は本来は下校後に、一度帰宅してから利用するものと考えられるが、現状児童クラブに入っていない児童の受け皿になっている。いわゆるランドセル来館が正式に認められているのであれば、周知してほしい。</p> <p>また、中高生（保育が必要ではない子ども）の居場所の整備も必要と思われる。</p> <p>公設児童クラブへの定員導入により、今後入所できない児童が増えると思われるので、急務として取り組んでいただきたい。本来であれば児童クラブの整備を行った上で定員減をするべきであったのが逆になっている。入所審査では、学年別の点数の傾斜が大きく、低学年であればほぼ無条件に入所できるが、学年が上がるにつれて本当に必要な児童が入れない状況が生じうると思うので、点数配分を見直してほしい。家庭によってはランドセル来館や放課後居場所事業でニーズが満たされる場合もあると思う。</p>		<p>なお、児童館ではランドセル来館を可能としております。</p>
<p>28</p>	<p>43 ページの基本目標 5 子ども・若者の育成支援</p> <p>どのようなことを「恵まれた環境」と言っているのか。60 ページのように「多様な資源」と言った方が適切ではないか。</p>	<p>1 件</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見を踏まえ書きぶりを修正しました。</p>

29	<p>51 ページの基本目標3 楽しく着実に育ち学ぶ力を育む</p> <p>文書中の「待機児童」と「入所待ち児童」の用語が混在するがどのような違いがあるのか。</p> <p>数字上の待機児童はゼロでも、遠方の保育所にしか入所できず育休を延長している人など、実際の待機児童は存在すると思われるので、ニーズの把握に努めてほしい。また、公立保育所を維持してほしい。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>「待機児童」と「入所待ち児童」の用語について、「待機児童」は、転園希望の児童を含めない等の国の定義に基づいたものになります。「入所待ち児童」は、「待機児童」だけでなく、様々な事情により、希望する施設等に入所できていない児童を指しております。</p>
30	<p>53 ページの図では幼児教育・保育人材が助言等を行うのは幼稚園・保育所等であるが、小学校への助言等もできる仕組みであってほしい。小学校と幼保の双方向的な連携を行ってほしい。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の教育施策や子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
31	<p>56 ページの③子どもの居場所・学習支援事業</p> <p>経済的に困難でなくても、全ての児童（中高生も含む）が安心して過ごせる居場所を作してほしい。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
32	<p>57 ページの①の2 ポツ目</p> <p>学校に隣接する児童館に児童クラブがあることは保護者にとっても便利であるが、児童クラブがあることで他の児童や乳幼児・中高生が児童館を利用できなくなっている。児童クラブを分離し、児童館が居場所として機能することが必要である。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見も踏まえ、今後も、多くの保護者や子どもたちに利用していただけるよう児童館運営を進めて参ります。</p>
33	<p>57 ページの①の3 ポツ目</p> <p>子どもたちの居場所という点では、保護者の就労等が前提である児童クラブでは要件を満たしていないと思う。どんな子どもも</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>

	安全・安心に過ごせる場所を作っ てほしい。		
34	57 ページの①の5 ポツ目 アフタースクールのモデル事 業では、利用料がかかるようだ が、それでは全ての子どもに居場 所を提供できているとは言い難 い。イベントの参加費は別とし て、無料で利用できるようにして ほしい。	1 件	貴重なご意見ありがとうございます。 ご提案いただいた内容は、関係 部署内にて共有し、市の子ども・子 育て支援施策の参考とさせていただきます。
35	59 ページの【目標値】の指標 として小学生のみとしたのはな ぜか。基本方針が「すべての子ど も・若者」となっているので、中 学生以上についても指標として 設定すべきではないか。	1 件	貴重なご意見ありがとうございます。 第3期つくば市子ども・子育て支 援プランの策定に際しまして、令和 5年度に、就学前児童の保護者、小 学生の保護者、小学生本人に対して 子育てアンケートを実施しました。 P.59 の目標値につきましては、当該 アンケート結果の内、小学生本人か ら得られた結果の一つを指標とし たものですが、第3期つくば市子ども ・子育て支援プランの対象につきま しては、妊娠期、乳幼児期、学童期 の子どもや保護者を基本とし、その 対象年代以降の子ども・若者への成 長も見すえた支援を位置付けていま す。
36	60 ページの図について、家庭 ・地域と連携するのは、学校だけ ではなく幼稚園、保育所等も含ま れると思う。	1 件	貴重なご意見ありがとうございます。 60 ページの図は、学校・家庭・ 地域の連携について表しているもの であります。適宜必要に応じて幼 稚園・保育所等との連携も図って参 ります。
37	71 ページの①利用者支援事業 について、母子保健の担い手であ る助産師・保健師は、毎年会計年 度任用職員の募集が多く、正規職 員の割合が低いと見受けられる。	1 件	貴重なご意見ありがとうございます。 ご提案いただいた内容は、関係 部署内にて共有し、市の子ども・子 育て支援施策の参考とさせていただきます。

	切れ目ない支援を実施するために正規職員として雇用することを要望する。		
38	<p>77ページの13 放課後児童クラブの確保方策</p> <p>児童クラブの待機児童対策として民設民営児童クラブの誘致を挙げているが、公立・私立で費用面の差が少ない保育所と違い、児童クラブは公営・民営で費用が大きく異なる。民営の児童クラブでは課題解決とはならないのではないか。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>民営児童クラブは、公営では行っていないサービスや習い事の提供など、それぞれに特色があり、児童や保護者の多様な希望に対応できる側面があり、待機児童の課題解決の一端を担っていると考えます。</p>
39	<p>78ページの14に記載されている「放課後児童対策パッケージ」については、児童クラブの受け皿確保と全ての子どもが放課後を安全・安心に過ごすための強化策のことで、放課後児童クラブと子供教室の一体的な実施はパッケージの施策のごく一部であるのに、カッコ書きの部分が誤解を招く表現となっている。</p> <p>行事等のプログラムの提供以前に、子どもが安全・安心に過ごせる居場所の整備が必要である。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見を踏まえ書きぶりを修正しました。</p> <p>また、児童の居場所整備についても検討を進めて参ります。</p>
40	<p>39 ページの基本理念「子どもが まんなか つくばのまち」の説明がないが、これで良いのか。</p> <p>「こども大綱」とは何か、解説を入れるべきだと考える。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>39 ページの「基本理念」を含めた、第3期つくば市子ども・子育て支援プランにつきましては、子どもの保護者、学識経験者、市民委員などから構成される附属機関の会議である「子ども・子育て会議」での協議を踏まえ、市のプランとして策定を進めているものです。</p> <p>また「こども大綱」の補足説明につきましては、6 ページ第2 段落の</p>

			7行目に記載しておりますので、御理解いただければと思います。
41	<p>41 ページの基本目標 3 楽しく着実に育ち学力を育む ～幼児教育・保育の環境の充実～</p> <p>文章の2行目の「・・・安心して暮らす場であると同時に、」の後に乳幼児の場合は、学びではなく「その子に応じた発達 or 育ちを保証し、自然に触れ五感に働きかける遊びを通して生きる力を養い、生涯にわたる人間形成の土台をつくり望ましい未来に向けて自らの力を試し、」と続けてはどうでしょうか。保育の質ガイドラインで明記していると思います。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。41 ページ 8 行目で「つくば保育の質ガイドライン」の活用についても言及しておりますので、同ガイドラインの趣旨を踏まえて、本プランを進めて参ります。</p>
42	<p>68 ページ（2）エリア別の教育・保育の量の見込みと確保方策について、北部と南部の過不足を中央部でカバーするということが、共働き世帯の保護者は自宅近隣を望んでいる。地域の公立保育所機能を充実させ対応すべきだ。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
43	<p>36 ページの3段落目の「・・・全ての子どもが、格差なく質の高い学びへ接続できるよう、学びの連続性を踏まえ、幼保小の関係者が連携し、子どもの発達にとって重要な遊びを通じた質の高い幼児教育・保育を保障・・・」、4段落目の「障害のある子どもや医療的ケア児、外国にルーツをもつ子どもといった様々な背景をもつ子どもなど特別な配慮を必要とする子どもを含め、一人ひとりの子どもの健やかな成長を支</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>保育の質に関する具体的な事業につきましては、他の具体的な事業とともに、「第4章 施策の展開」に記載させていただいております。</p>

	<p>えていくことが必要です。」という記載については、その通りだと思います。</p> <p>69 ページでも保育の質について言及しますが、保育の質を担保するため、又、連携のための具体的な計画や事業について明記されていません。公・私立を越えた職員の研修・交流の事業を是非実施して下さい。</p>		
44	<p>41 ページの基本方針（１）、66 ページ（１）に関する意見</p> <p>保育所４月入園申込制度における希望施設記入数について</p> <p>【意見内容】</p> <p>希望施設記入数を現在の３施設→５施設に増やすことを具体策としてご検討いただけますでしょうか。</p> <p>【意見の背景・詳細】</p> <p>他市町村の事例として、水戸市（人口 26 万人規模）では５施設記入可能となっています。つくば市全体では保育量増を目指し施設増・定員増と推移していますが、特にみどりのエリア等では定員増を上回る人口流入があるのでと感じています。第３希望までに記入が制限されていることで保留となる世帯が増え、潜在待機児童数増にも繋がっているのではと推察しています。一次申込の段階で入所できる園の可能性を増やしていただく策のご検討を是非お願いいたします。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
45	<p>保育所４月入園申込制度における、過去年度の施設側募集見込み数と受入確定数の公表について</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子</p>

<p>て</p> <p>【意見内容】</p> <p>過去の「一次・二次申込時の募集見込数(申込締め切り時点)」および、「利用調整確定時の受入確定数」を全園公表していただきたいです。</p> <p>【意見の背景・詳細】</p> <p>以下、実際に我が世帯で発生した事象です。</p> <p>希望した3施設の内2施設が、一次申込時点(11月)の募集見込数から、一次利用調整確定時点(1月)の受入確定数を4割から7割減らしていました。</p> <p>利用調整確定時点(1月)での大幅な受入数減少も要因の一つとなり、我が子は一次申込保留(落選)の結果となりました。</p> <p>申込み側は11月時点の募集見込み数を信頼して、3施設に絞り込み応募しています。1、2割の変動が生じる可能性は想定していましたが、半分近いもしくは半分を超える減少は想定外でした。</p> <p>人員体制等により受入数に変動が起こるのは仕方がないことです。しかし、このような事象(3割以上などの大幅な受入増減)が毎年、どこかしらの園で起きているのならば、全園で過去年度の募集見込みと確定数の結果を公表すべきではと考えます。</p> <p>申込み側からすると、見込みから確定数に大幅な増減が生じている事業者は応募におけるリスクと捉えますので、申込回避も検討します。4月入所の申込制度に</p>	<p>育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
---	-----------------------------

	<p>おいては、信頼できる情報が開示されていることが前提で成立しているものかと存じます。そのため過去年度の全園募集見込み数と、利用調整確定時の受入数の公表(一次・二次ともに)をご検討いただきますようお願いいたします。</p>		
46	<p>37 ページの③について</p> <p>アンケート調査で、放課後の時間に過ごさせたい場所について「自宅」「習い事」「児童クラブ」となっており、子どもの学校以外の地域活動やグループ活動については「参加経験がある」と「今後参加させたい」が合わせて半数を超えていることから「・・・このような多様なニーズを踏まえた居場所を地域や民間事業者と連携して適正に確保していくことや人材確保のための処遇改善等が必要・・・」となっているが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ自宅・習い事・児童クラブで過ごさせたいと考えているのか ・なぜ地域活動やグループ活動に参加させたいと考えているのか ・今それができていない人は何が原因でできていないのか <p>などは明らかになっているのでしょうか？そこを明らかにしないと本当の解決策が見えてこないのではと思いました。アンケート結果からの課題設定や解決策が安易に見えるため、上記に関連するデータや聞き取り結果があるのであれば示してほしいで</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>第3期つくば市子ども・子育て支援プランの策定に際しまして、令和5年度に、就学前児童の保護者、小学生の保護者、小学生本人に対して子育てアンケートを実施しました。プランの公表にあわせ、アンケート結果も市ホームページで公表予定ですので、そちらでご確認いただけますと幸いです。また、急ぎアンケート結果をご覧になりたい場合は、市役所こども政策課窓口にて閲覧いただけますのでいつでもお越しください。</p>

	す。		
47	<p>37 ページの(2)①、②どちらも、現状の課題と重要性が良く分からなかったので示してほしいです。</p> <p>①に関して「子どもの権利条約」が大事なのは分かりますが、アンケート結果で数値が高かったからというだけでそれを安易に課題と設定しているように見えます。数値が高いのであれば親は既にそこに配慮して接していたりするのではないかと。なぜそのアンケート結果になっているのかの考察はされたのでしょうか。もう一步深いデータ分析や更なる調査による課題設定と解決策の提示をお願いします。</p> <p>②に関して「幼児期における親や養育者との触れ合いや愛着形成・・・」が影響でコミュニケーションスキルが低い子どもが多いのですか。そのように読み取れるのですが、どこからきたデータなのでしょう。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>第3期つくば市子ども・子育て支援プランの策定に際しては、令和5年度に、就学前児童の保護者、小学生の保護者、小学生本人に対して子育てアンケートを実施しました。第3期子ども・子育て支援プランから新たに追加する課題につきましては、アンケート結果等を踏まえ作成したものであり、子どもの保護者、学識経験者、市民委員などから構成される附属機関の会議である「子ども・子育て会議」での協議を踏まえ、市のプランとして策定を進めているものです。</p>
48	<p>38 ページの「基本理念」について</p> <p>子どもの教育に良い、という理由で移住してきたが実際には子育て支援は手薄く、ギャップがありすぎて「こどもがまんなか」とは感じられないため、34 ページのアンケート調査で「×」の項目の数字になっているのだと考察しています。</p> <p>あまり期待を煽るような言葉にしてがっかりさせないでほしいし、まちで子どもだけがまん</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>39 ページの「基本理念」を含めた、第3期つくば市子ども・子育て支援プランにつきましては、子どもの保護者、学識経験者、市民委員などから構成される附属機関の会議である「子ども・子育て会議」での協議を踏まえ、市のプランとして策定を進めているものです。</p>

	かであるべきではないと思います。子ども、大人にかかわらず誰もがまんなかだと感じられるまちが理想であると思うので、基本理念の言葉には違和感があるのですが、どのような考えでこの言葉になったのでしょうか。		
49	<p>39 ページの基本方針（1）について</p> <p>子どもの権利について情報提供する「大人」は「子ども・若者の健やかな育ちや子育て当事者の支援に携わる大人」に限定して良いのですか。例えば、親の職場が子どもや子どもの育ちに理解が薄ければ、家庭でのケアが疎かになる可能性があります。子育てに関しては親の職場や仕事の影響が大きいと考えています。全体的な視点として、従業員を雇用している事業者へのアプローチにおいても子ども・子育て支援を考えてほしいです。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。</p>
50	<p>42 ページについて</p> <p>特色をいかすことが大事なのではなく、一人ひとりの個性を引き出す、伸ばすことが大事だと思うので「市の特色」を主役に持ってこないでほしいです。「市の特色」はオプションの一つだと思います。</p> <p>また（2）については児童クラブの従事者の方にはもっと子どもや子どもの育ちについてスキルアップしてほしいです。</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>児童クラブ従事者の児童対応のスキルアップとして、茨城県主催の各種研修のほか、つくば市の主催により、外部講師を招いて「子どもに対する接し方」の研修を実施しています。</p> <p>これらの研修を通し、今後も児童クラブ従事者のスキルアップに努めてまいります。</p>
51	<p>43 ページ（1）について</p> <p>「・・・家庭・学校・地域および関係機関・・・」の中に親の職</p>	1 件	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子</p>

	場となりうる事業所も入れてほしい。		育て支援施策の参考とさせていただきます。
52	48 ページの①について 幼、保どちらにも通っていない年齢層や世帯へのアプローチが弱いので、そこへの情報提供やアプローチをもっと考えた方が良く感じます。地域のイベントなども含まれますが、幼保どちらかに通っていれば得られる情報が得られにくいと思います。どこか子育て支援拠点を訪問したら地域商品券がもらえると、そのくらいやってもいいと思う。	1 件	貴重なご意見ありがとうございます。ご提案いただいた内容は、関係部署内にて共有し、市の子ども・子育て支援施策の参考とさせていただきます。
53	55～58 ページ 子どもの体験にかかわることで、専門性を持つ人には「無償ボランティア」ではなく適切な報酬をお願いしたいです。特に 56 ページの 1 ポツ目が気になりました。また、地域の習い事などの事業者との区別や配慮などがされると良いと思います。	1 件	貴重なご意見ありがとうございます。 56 ページ記載の放課後子供教室事業は地域学校協働活動事業の一つに位置付けられており、地域ボランティアとの連携は欠かせない事業となります。つくば市の放課後子供教室では無償ではなく有償ボランティアの方々に御協力をいただいています。

■ 修正の内容

○ P.43 基本目標5. 子ども・若者の育成支援～子ども・若者とその家族の支援～
について

修正前	修正後
(3行目) すべての子ども一人ひとりが、人と人とのつながりにより、自主的に持続可能な社会をつくるための力を育むとともに、当市の <u>恵まれた環境</u> をいかし・・・学びの基礎作りを図ります。	(3行目) すべての子ども一人ひとりが、人と人とのつながりにより、自主的に持続可能な社会をつくるための力を育むとともに、当市の <u>多様な資源</u> をいかし・・・学びの基礎作りを図ります。

○ P.78 4 地域子ども・子育て支援事業の見込量と確保方策 ⑭放課後子供教室
について

修正前	修正後
(14行目) 国の「放課後児童対策パッケージ」 <u>(放課後児童クラブと放課後子供教室の両事業の一体的な実施)</u> については、・・・。	(14行目) 国の「放課後児童対策パッケージ」 <u>の中で示されている放課後児童クラブと放課後子供教室の連携した実施</u> については、・・・。
(P.57(2) 子どもが主体的に活動するための支援の充実 4ポツ目) ○ 放課後児童クラブ <u>及び</u> 放課後子供教室の <u>一体的な実施</u> を推進するために、・・・	(P.57(2) 子どもが主体的に活動するための支援の充実 4ポツ目) ○ 放課後児童クラブ <u>と</u> 放課後子供教室の <u>連携した実施</u> を推進するために、・・・

○ P.60(1)すべての子ども・若者の健やかな育成 ②健やかな心と体の育成及び健康教育の推進と多様性に関する意識の醸成 について

修正前	修正後
(1ポツ目) ○ <u>子ども</u> が心身ともに健やかに成長できるよう、栄養や食事に関する正しい知識と望ましい食習慣、食事のバランスや食べ方について、 <u>子どもの育ちに応じて</u> 、学校・家庭・地域が連携し、普及・啓発を図ります。	(1ポツ目) ○ <u>子どもの個性や発達等の状況に合わせ、本人</u> が心身ともに健やかに成長できるよう、栄養や食事に関する正しい知識と望ましい食習慣、食事のバランスや食べ方について、学校・家庭・地域が連携し、普及・啓発を図ります。